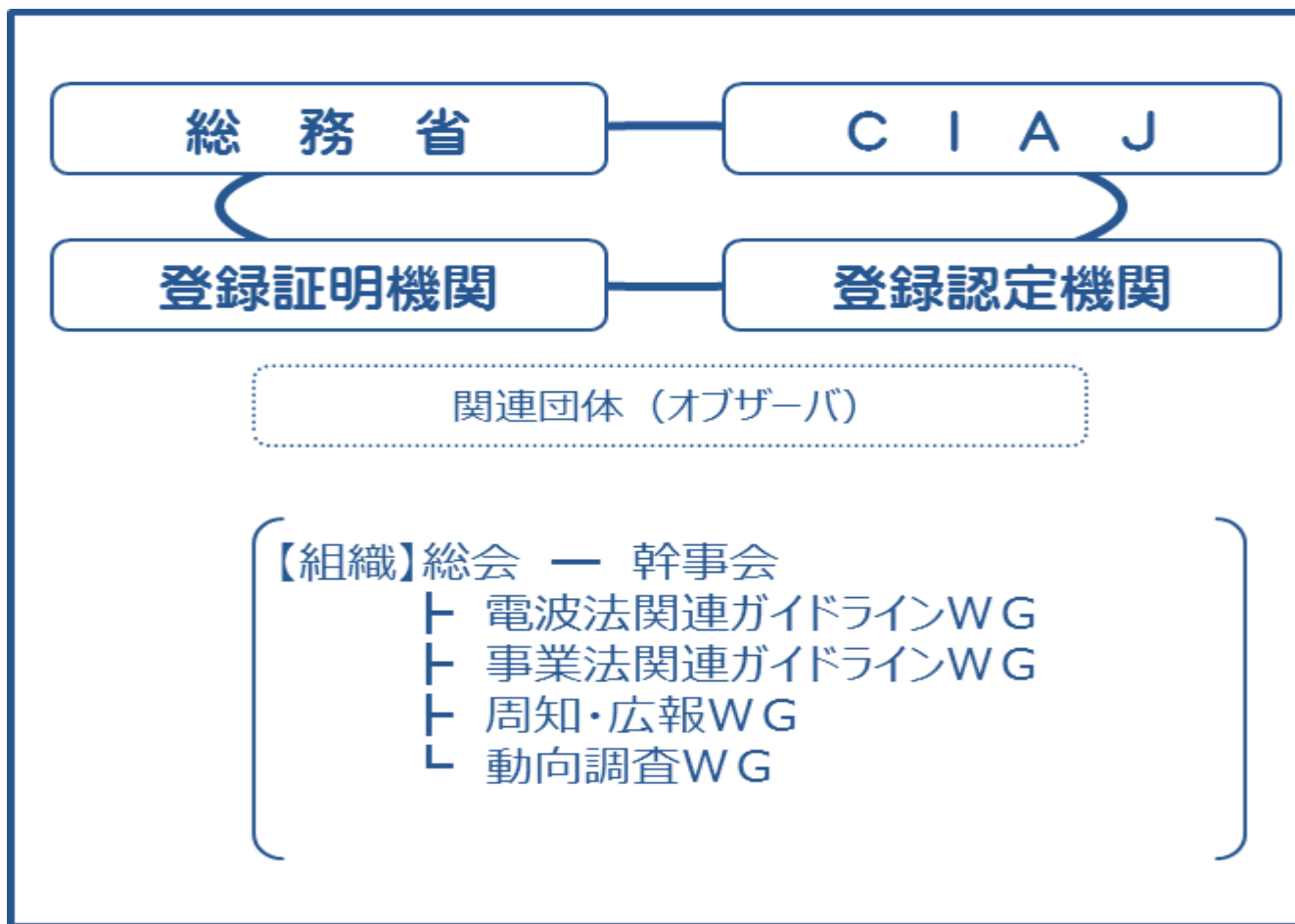


IoTと表示の現在と未来

情報通信認証連絡会 (ICCI)
電波法関連ガイドラインWG主査
渡辺 照重

情報通信認証連絡会(ICCJ)とは

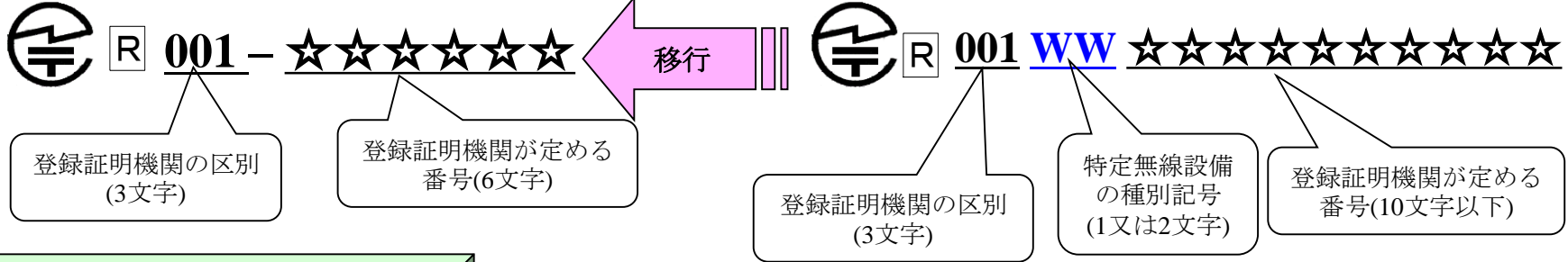


WGの活動

WG名	活動内容
電波法関連ガイドラインWG	電波法の基準認証に係るガイドライン等関連資料の作成・見直し等
事業法関連ガイドラインWG	電気通信事業法の基準認証に係るガイドライン等関連資料の作成・見直し等
周知・広報WG	研修会の開催等の周知・広報
動向調査WG	市場監視を含めた国内外の動向調査及び情報共有等

我が国の現行表示制度のイメージ

①表示の簡略化 ←(工事設計認証の表示に限る)



②電磁的表示も可能



ディスプレイに表示することも可能に
～電磁的表示～


選択可能

表示は、筐体の見やすいところに
表示することを義務付け

③表示の統合化も可能 ←(工事設計認証の表示に限る)




統合した表示体系

 R 001-123456

選択可能

統合しない表示体系

 R
001 AB 123456
001 BC 123456
001 DE 123456
001 FG 123456
001 HI 123456

技適マークの新たな表示方法について

— 総務省からガイドライン合同WGへ協力依頼 —

- 技適マークの表示については、現在、電磁的方法による表示が可能
- 今後、超小型の無線設備が、IoT機器、時計、イヤホン、ネックレス等に導入されることも想定



- 現行制度を踏まえた上で、電磁的方法による表示が困難な場合における方法について検討
- 検討にあたっては、証明機関・メーカー等のニーズ等を参考

新表示に関するニーズ、表示方法等

－アンケート結果の一例－

- メガネ内等へのバーチャル表示
－技適マークの大きさを明確に示せない場合のガイドラインの検討－
 - QRコードでの表示
－認証情報ページ等のWEB掲載による方法の検討－
 - 製品IDをスマートフォンアプリで読み取り、ディスプレイに認証の有無を表示
－アプリの開発、IDデータベースの構築等－
- (その他)
- モジュール状機器のガイドラインの取扱い
－電波法と事業法との整合性の検討－
 - 表示に関する具体的要件の明示
－例えば、FCC KDB 784748 のように－

ご静聴ありがとうございました